



ゆり通信

2019年 3月 第6号

いよいよ3月。卒園の嬉しさと寂しさが入り交じったカウントダウンが始まりました。これまで一緒に泣いたり、笑ったりした分、かけがえのない仲間になりました。子ども達との残りの園生活も楽しく、そして元気に過ごしていきたいと思ひます。



いよいよ1年生

早いもので保育園での生活も残り1ヶ月となりました。いろんな事が最後となりました。本当にあつという間の1年間。気持ちをうまく伝えられなかったり、自分によければいいんだと思っていた4月から、日々の遊びや生活、様々な行事を経験し、自信をつけていく中で、保育者や友達にも思い切り自分の意見をぶつけられるようになったり、相手を思いやる気持ち、仲間として協力していく大切さを知ったゆり組。“誰1人として欠けてはいけないんだ”“ゆり組37人全員で力を合わせよう”そんな絆が自然と生まれ、本当に仲の良いクラスになりました。沢山の成長を一番近くで見守ることができ、とても幸せでした。ゆり組の子ども達の笑顔と優しさに何度助けられ、元気をもらったか分かりません。毎日がとても充実していて、私にとっては全てが宝物です。

子ども達の様々な姿を心に刻むことができたのも、保護者の皆様の多大なるご支援・ご協力があつてこそその事です。お子さんが泣いて登園する姿や行事で壁にぶつかる姿に、心配になったり不安になったりされたかと思ひます。それでも毎日明るく「行ってらっしゃい」「頑張つてね」と励まし、預けて下さり本当にありがとうございました。

心も体も大きく成長した子ども達。これからもどんどん逞しく成長して欲しいと思ひます。残り1ヶ月、1日1日を大切に笑顔で過ごし、送り出したいと思ひます。至らない点も多々あつたかと思ひますが、ゆり組の担任であつたことを誇りに思ひ、心から幸せに感じています。3年間、本当にありがとうございました。

楽しかった お別れ遠足♪

2月22日、お別れ遠足に行つてきました。数日前から「おやつ買った?」「何のお弁当にするの?」と盛り上がつていた子ども達。

当日は、水族館に着くなり「お弁当食べよう!」と魚よりも食欲?と思わせる姿を見せていましたが、いざ水槽を目の前にするとじっくり見て回り、様々なリアクションで楽しんでいました。イルカショーでは、にぎやかな歓声を響かせながら目をキラキラさせて見ていました。お弁当の時間にフタを開けた子ども達の顔は嬉しさに包まれ、皆、食べることに夢中になっていました。素敵な手作りお弁当ありがとうございました。

